

〈 1992. 7. 21(화) ~
第12回 市議會臨時會議 〉

’92上半期業務實績 및 下半期計劃報告

消 防 本 部

報 告 順 序

☐ 總 括 ----- 2

☐ 基本現況 ----- 3

☐ '92上半期業務實績 吳

下半期計劃 ----- 6

總 括

- '92年度 消防業務推進의 基本方向을 "自律消防力量 提高"에 두고 ①市民의 生活속에 파고드는 消防 ②産業安全을 爲한 消防 ③찾아서 奉仕하는 消防을 目標로 上半期 동안 推進한 結果,
- 첫째, 消防行政基盤擴充을 爲한 消防力과 機能補強에 있어서 3個官署 增設및 그에 따른 人力·裝備·施設確保를 計劃대로 推進하였고, 消防本部에 教育係가 新設되었음.
- 둘째, 市民의 生活속에 파고드는 消防行政에 있어서는 弘報에 力點을 두어 報道機關積極活用, 消防關係組織 弘報要員化等 火災豫防의 生活化를 기하였음.
- 셋째, 産業安全을 爲한 消防業務推進에 있어서는 自律點檢體制 定着, 安全診斷및 教育訓練을 實施하여 大型火災豫防對策에 總力을 集中하고 특히 EXPO消防安全管理에 있어서는 現場巡察, 行事場施設物 指導등 計劃대로 着實히 推進하였음.
- 넷째, 찾아서 奉仕하는 消防行政의 推進에 있어서는 119救急·救助隊 活動強化·各種 災難支援등 奉仕領域을 擴大하여 自治時代에 맞는 "새로운 消防行政의 틀"定立을 爲하여 消防이 市民에게 提供할 수 있는 많은 서비스를 開發하여 信賴받는 奉仕行政을 實踐하는데 勞力하였음.
- 그러나 人力과 裝備를 總投入하여 火災豫防에 盡力하였으나, 大田都賣市場火災의 發生等 脆弱地 管理에 未盡한 부분이 있었음을 깊이 反省하며 이를 教訓삼아 下半期 業務推進에 萬全을 期하겠음.

基 本 現 況

☑ 消防組織

- 職 制
 - ┌ 消防本部：2課, 6係, 1室
 - └ 消 防 署：3署, 14個派出所, 1救助隊
- 人 力：414名(消防職 404名, 技能職 10名)

☑ 消 防 裝 備

- 消防車輛：67臺 (高架車 2, 化學車 5, 펌프車等 60)
- 通信裝備：274臺 (電話 140, 無電機 134)
- 用水施設：805個所 (消火栓 622, 給水塔 87, 貯水槽 96)

☑ 消 防 豫 算

- 總計：10,093萬圓
 - ┌ 國 費 258百萬圓 (2.5%)
 - └ 地方費 9,835百萬圓 (97.5%)

- 構 成

(單位：百萬圓)

區 分	計	人件費	經常費	事業費
豫算額	10,093	4,173	2,322	3,598
(%)	(100)	(41)	(23)	(36)

※ 消防共同施設稅 3,100 萬圓 ('91 對比 34.8% 增)

☑ 消 防 對 象 物

對象物	特殊場所	4層以上 高層建物	危險物製造所 等
個所數	5,726	1,571 (11層以上 61)	1,951

☑ 火 災 發 生 現 況

'91 上半期 ('91. 6. 30)						
<ul style="list-style-type: none"> 發生件數 : 210件 人名被害 : 16名(死亡5, 負傷11) 財産被害 : 224百萬圓 (不動産 39,753. 動産 185,185) 原因別 						
計	電氣	暖爐	불장난	담배	放火	其他
210	55	23	23	16	16	77
<ul style="list-style-type: none"> 處種別 						
計	住宅	工場	車輛	店鋪	建物	其他
210	56	34	31	14	12	63

'92 上半期 ('92. 6. 30)						
<ul style="list-style-type: none"> 發生件數 : 262件 人名被害 : 35名(死亡3, 負傷32) 財産被害 : 1,545百萬圓 (不動産 520,975. 動産1,024,038) 原因別 						
計	電氣	暖爐	불장난	담배	放火	其他
262	70	23	29	20	21	99
<ul style="list-style-type: none"> 處種別 						
計	住宅	工場	車輛	店鋪	建物	其他
262	60	19	43	18	18	104

※ 大型火災 : 大田都賣市場 火災

'92 上半期主要業務
実績 및 下半期計劃

1. 消防力 補強

☑ 業務推進計劃

- 官署增設： 3個 官署 (1署, 2個派出所)
- 人力増員： 113名
- 裝備補強： 12臺 (消防車 6, 無線裝備 6)
- 用水施設： 63個所 (消火栓 29, 貯水槽 6, 給水塔 28)

☑ 上半期推進実績

- 官署増設 { 消防署設置條例 呉 派出所規則改正 完了
全 官署 新築工事中 (現況 別添)
- 人力増員： 82名 確保完了
- 裝備補強： 消防車 4臺 納品 呉 無電機 2臺 購入完了
- 用水施設： 31個所 新設

☑ 下半期推進計劃

- 官署開署(所)： 龍雲. 元内 7月中, 文坪 9月中, 北部署 12月中
- 人力増員： 31名 確保推進(道龍派出所)
- 消防車輛： 2臺 納品豫定
- 用水施設： 32個所 増設

※ 官署增設推進現況

業務（事業）計劃	上半期 推進實績	下半期 推進計劃
○ 北部消防署 設置 推進		
・ 廳舍新築		
└ 敷地 : 786坪	・ 敷地는 組織委에서 無償讓與	
└ 建坪 : 714坪 (2/1層)	・ 新築工事着工 '92. 4. 13	・ 完工 및 開署 12月中 目標
・ 新築豫算	※ 債務負擔豫算으로 確保 (2年間)	
・ 消防人力	・ 本署定員 25名 確保	・ 直轄派出所 (道龍) 人力確保
	※ 市 消防署設置條例 및 定員에 關한 規程 改正公布 完了	
・ 裝備의 現代化		
└ 53M高架사다리차 1臺	・ 所要豫算: 1,840百萬元	・ 導入發注
└ 18M屈折사다리차 1臺	確保	
└ 高性能化學車 1臺		

業務（事業）計劃	上半期 推進実績	下半期 推進計劃
○ 派出所 設置 推進	・ 規則改正 完了	
・ 龍雲派出所		
┌ 敷地183坪，建坪107坪	・ 90% 完工(着工 91.11)	・ 7月中 開所豫定
└ 新築豫算 188百萬円	・ 人力 5 車輛 確保	
└ 人力 11名，車輛 2臺		
・ 元内派出所		
┌ 敷地892坪，建坪180坪	・ 95% 完工(着工 91.11)	・ 7月中 開所豫定
└ 新築豫算 291百萬円	・ 人力 5 車輛 確保	
└ 人力 11名，車輛 2臺		
・ 文坪派出所		
┌ 敷地409坪，建坪190坪	・ 50%完工(着工 92. 4)	・ 10月中 開所豫定
└ 新築豫算 252百萬円	・ 人力 5 車輛 確保	
└ 人力 11名，車輛 2臺		

2. 消防行政機能補強

☑ 業務推進計劃

○ 救急、救助隊 補強

- ・ 救助隊長 職級 上向調整 (消防尉 → 消防警)
- ・ 西部消防署 救助隊 新設 (裝備 3臺、隊員 19名)

○ 消防行政機構 補強

- ・ 消防本部：教育係 및 指導係 新設
- ・ 各 消防署에 指導係 新設

☑ 上半期 推進 實績

- 消防行政機構 補強：消防本部 教育係 新設
(人力 3名 配定)

☑ 下半期 推進計劃

- 救助隊長 職級 上向調整
- 西部消防署에 救急、救助隊 新設
- 各 消防署에 指導係 新設로 機能補強

3. 消防要員の精銳化

☑ 業務推進計劃

- 消防學校 教育 : 124名 (基本 70名, 專門 50名, 特別 4名)
- 職場教育訓練 強化 : 實技爲主の 熟達訓練 및 體力鍛鍊
- 新規任用者適應訓練 : 113名
- 國外 研修訓練 實施

☑ 上半期 推進實績

- 消防學校教育 : 37名 (基本 34名, 專門 2名, 特別 1名)
- 職場教育訓練 : 6回 2,478名
- 體力檢查實施 : 1回 268名

☑ 下半期 推進計劃

- 消防學校教育 : 41名 (基本 31名, 專門 10名)
- 職場教育訓練 : 6回 2,500名
- 新規採用者適應訓練 : 113名
- 國外 研修訓練 實施 : 7名

4. 消防公職紀綱確立

☑ 業務推進計劃

- 官署長 責任下에 不條理 剔決
- 自體監査機能 強化：綜合 年1回, 部分 分期1回
服務監査 月1回 以上 實施
- 職員 士氣昂揚對策 講究

☑ 上半期推進實績

- 各 官署長室 “直訴民願室” 設置 運營
- 監査實施 現況
 - ┌ 監査院 綜合監査 1回 (10日間)
 - └ 自體監査 2回, 服務監査 6回
- 職員한마음修鍊會 實施：各 署別 1回

☑ 下半期推進計劃

- 自體監査 2回 및 服務監査 每月 實施
- 職員研鑽會 實施 1回
- 本部傘下 體育大會 開催豫定 (9月中)

5. 119救急. 救助隊奉仕活動強化

☑ 業務推進計劃

- 119奉仕機能効率化：救急.救助車 補強
- 現場 應急處置能力 強化 및 專門教育 實施
- 各種 災難時 積極 支援：市民不便事項 迅速解消

☑ 上半期推進實績

- 救急患者 移送現況

申告接受	移送件數	移送人員
2,782件	2,510件	2,561件

- 各種 災難支援 現況

산불鎮火	交通事故	給. 排水	가스除毒
34回	16回	32回	34回
145名	54名	70名	99名

☑ 下半期推進計劃

- 119救急車 1臺 確保豫定(12月中)
- 應急處置教育 委託實施： 名
- 夏節期 水害, 溺死, 崩壞事故等 對備 支援態勢 確立

6. 불조심生活化運動의擴散

☑ 業務推進計劃

- 消防弘報의 生活化 : 報道媒體等 活用
- 消防關聯組織의 消防弘報要員化
- 各種 모임을 통한 弘報 極大化

☑ 上半期 推進實績

- 消防弘報委員會開催 : 2回 (分期 1回씩)
- 報道媒體活用弘報 : 新聞 95回, TV 62回
- 刊行物等利用弘報 : 回報6回, 傳單37,000枚, 冊子400部發行
- 消防家族教育 및 캠페인 : 1回 73名
- 消防弘報要員化 教育 및 點檢
 - 義勇消防隊 教育 6回
 - 職場自衛消防隊 點檢 1回
(815個 隊 81,932名)
 - 어린이消防隊 3月 再整備
(81個 臺 7,183名)
 - 請願消防員 教育 2回)
- 各種 모임을 통한 弘報 : 班常會 6回 17,100名, 主婦教室 2回 457名
社會團體 23個所 1,462名

☑ 下半期推進計劃

- 報道機關 活用 弘報 持續的 推進
- 11月 불조심 強調期間中 集中弘報

7. 어린이消防隊活性化

業務推進計画

- 消防隊 運營要員의 精銳化
 - 專擔者 固定配置
 - 擔當敎師 指定
- 示範學校 重點 育成 : 3個隊 300名으로 擴大
- 隊員士氣昂揚策 講究 : 表彰, 修鍊會, 產業視察 實施
- 어린이 安全敎室 運營

▨ 上半期推進實績

- 各 署別 女子消防官 1名을 全擔要員으로 配置
- 擔當敎師 懇談會 各署 主管으로 1回씩 實施
- 消防隊 組織의 再整備 完了：8個隊 7,183名

▨ 下半期推進計劃

- 指導教師 懇談會：各署 主管 1回
- 消防團體와 姊妹結緣 推進：3個校 推薦
- 消防의날 垂範者 長官表彰：指導教師, 隊員 및 消防隊
- 野外修鍊大會 開催：各署別 8月 放學中 實施
- 先進地 産業視察：9月中 1回 實施
- 어린이 安全敎室 運營：各署別로 8月放學中 開室

8. 大型火災脆弱對象特別管理

☑ 業務推進計劃

- 合同消防安全指導 強化

┌ 對象：大型火災脆弱對象 97個所, 工業團地 85個 業體
└ 高地帶 密集地 18個所
┌ 方法：消防, 建築, 電氣, 가스 分野 合同診斷班 編成

- 防火責任者 召集教育 : 年 2回

- 自律火災豫防態勢 確立 : 火災豫防 責任制 實施

☑ 上半期 推進實績

- 合同消防安全診斷 : 1回 實施

- 市場等 脆弱對象地域 : 消防通路 確保訓練 45回 實施

- 防火責任者 教育 : 1回 實施

☑ 下半期 推進計劃

- 合同消防安全診斷 : 1回 實施

- 脆弱地域 消防通路確保訓練 持續實施

- 防火責任者(施設主) 教育 : 1回 實施

9. EXPO消防安全對策

☑ 業務推進計劃

- 消防센터 設置 推進 : 北部消防署 新設
- EXPO 現場 安全對策 : 消防巡察 및 指導點檢
- 行事場 施設 安全指導 : 法定消防施設 指導 33個所
- 行事關聯施設安全點檢 : 宿泊施設 1,912個所, 危害業所 2,097個所

☑ 上半期 推進實績

- 北部消防署 廳舍 着工(建設事業本部)
- EXPO現場 責任幹部指定 및 巡察 366回實施(巡察函 6個所 設置)
- 現場管理教育 4回 및 安全點檢 2回
- 行事場 法定消防施設 指導 21個所
- 行事 關聯施設 安全點檢 1回 實施

☑ 下半期推進計劃

- 北部消防署 開署와 EXPO消防센터 機能遂行
- EXPO現場 巡察函增設 및 巡察 倍加實施
- 主要 行事施設 警防計劃圖 作成 備置
- 行事施設物別 自衛消防體制 完結 : 33個所 豫想

10. 火災鎮壓態勢確立

▣ 業務推進計劃

- 迅速出動體制 定着：事前訓練，圖上訓練實施 個人安全裝具
補強（空氣呼吸器 10臺）
- 消防情報通信の 電算化 推進：研究團 運營
- 消防應援協助體制 強化：大型火災 對備

▣ 上半期推進實績

- 訓練對象別 事前訓練：40回，圖上訓練 1,322回
- 個人用 消防安全裝具 確保：11種
- 消防應援 協助體制 再整備
 - ┌ 應援協定機關：10個市,道(忠南.北),4個業體,7個軍部隊
 - └ 出動可能消防力：196名 70臺

▣ 下半期推進計劃

- 事前訓練 及 圖上訓練 持續的 實施
- 消防應援協助活動 及 運營狀態 點檢 補完

11. 義勇消防隊運營活性化

▣ 業務推進計劃

- 義勇消防隊 組織 및 機能強化
 - ┌ 全隊員의 市政 및 消防弘報 要員化
 - └ 高齡要員의 顧問制度 活用

※ 義勇消防隊 現況

隊 數			隊 員		
計	本 隊	地 域 隊	計	男	女
30隊	6	24	712名	627	85

- 實戰的消防訓練實施：部長級教官教育 年1回, 隊員實務教育 月1回
- 士氣昂揚方案 講究：獎學金 支給, 懇談會, 產業視察等

▣ 上半期推進實績

- 義勇消防隊 弘報活動：17回 519名
- 教官教育 1回, 實務教育 6回 實施
- 獎學金 43名 (1,280萬圓) 支給, 懇談會 1回, 對話時間 6回

▣ 下半期推進計劃

- 불조심強調期間 中 集中 弘報活動 實施
- 隊員實務教育：6回
- 獎學金 36名(930萬圓)支給, 對話時間 6回, 先進地 產業視察
10月 豫定(豫算 未確保)